

活動状況報告（6月）

学生留学コース 5期生 藤原 香夏

今月のエドモントンは、雨の日が多く北海道の6月に似た気候で、過ごしやすい1カ月でした。

さて、今月の活動報告書では、参加したボランティア活動について報告いたします。エドモントンでは今月「カナダロードサイクリング選手権」が開催されました。この大会は、ジュニア/エリート及びプロ/パラのアスリート向けのタイムトライアル、ロードレース、クリテリウム（コースを周回して順位を競うレース）の3つのイベントで構成され、4日間にわたり開催されました。また、アスリート以外の一般市民も参加可能な”URBAN FONDO”というレースもあり、距離は3つの選択肢から参加者が選ぶことができ、あらゆるレベルの選手が参加できるよう工夫されていました。

この大会のコースは、エドモントンのダウンタウンやホワイトアベニューと呼ばれる街の繁華街がコースとなる都市部サイクリングイベントで、ビアガーデンやフードトラックなどが出店しており、参加者及び観戦者がレース後に会場付近で飲食を楽しむことができます。スポーツイベントがその街に人を呼ぶきっかけをつくり、イベントを通じて名物や物産品、地元のレストランや自然など街の魅力を発信し、体験してもらうこの取り組みは、私が将来実現したいと考えているスポーツツーリズムのひとつの理想の形です。

エドモントンは車社会で地元の人々は一人一台車を所有していることが多く、北海道と似たような環境で街の中心部を離れると自然が多く、バスや電車での移動はかなりの時間を要する街です。そのため、エドモントンを訪れた人々が街を楽しむには繁華街が最適で、特別な施設を使用しないロードバイクの大会だからこそ実現できた形かもしれませんが、街の特徴を活かした大会運営だと感じました。

私自身ボランティアに参加することで、他の地元のボランティアの方との交流や観戦者の方から「大会を支えてくれてありがとう」と声をかけていただくなど、大学での留學生活だけでは得られない経験ができています。引き続き、将来の北海道に貢献できるよう座学と実践活動に取り組んでいきます。今後ともご支援、応援の程よろしくお願い致します。

